

私たちの筑西市は、こんな都市

平成の大合併が進む日本。次々と新市が誕生し、全国の『市』の数は740になりました（平成17年5月30日現在・東京23区を除く）。

私たちの住む筑西市は、全国の『市』の中で、どのような位置にあるのでしょうか。東洋経済新報社が発刊した『都市データブック 2005年版』の中から、現在の筑西市のおかれた位置を検証してみました。

全国で18位の 農業算出額

筑西市の人口は全国で205位、面積は274位と、いずれも全国の市による順位の平均を上回っています。人口密度はやや落ちますが、ほぼ平均的な位置といえる360位。このような筑西市が、様々な指標により、どのように位置付けられているのかを見てみましょう。

商業・工業も発展 盛んな産業のまち

筑西市は農業以外にも、商業額が242.5億円。全国740市の中で18位という上位に位置付けられています。

筑西市は農業以外にも、商業額が132位となっています。また、商店や営業所、銀行、工場などの数を合計した事業所数が184位、その事業所で働く人の数を合計した従業者数も201位と上位に位置しており、農業・商業・工業の産業全体が発展したまちといえます。

1世帯あたりの 乗用車保有数は12位

市内で国道50号と294号が交差し、下館駅を中心にJR水戸線、真岡鐵道、関東鉄道常総線という3本の鉄道が走る筑西市は、茨城県内における交通の





	データ	順位
面積	205.35 km ²	274位
人口密度	564 人/km ²	360位
人口	115,830 人	205位
農業算出額	242.5 億円	18位
製造品出荷額等	4,469 億円	132位
小売事業所数	1,251 事業所	189位
小売年間販売額	1,031 億円	230位
事業所数	5,962 事業所	184位
従業者数	50,881 人	201位
乗用車保有台数	1.90 台/世帯	12位
公共下水道普及率	19.7 %	612位
都市公園面積	7.24 m ² /人	421位
ごみ排出量	808 g/日人	67位
持ち家世帯比率	79.6 %	143位
延べ床面積	118.3 m ² /世帯	194位
新設住宅着工戸数	596 戸	326位
病院・一般診療所数	82 所	211位
医師数	138 人	289位

データ出典：『都市データパック 2005 年版』東洋経済新報社

要衝のひとつ。全国順位で農業算出額とともに目立つのが、交通についての指標である乗用車保有台数で、1世帯あたり1.90台の保有台数は、全国で12位となっています。

茨城県の県西地域と栃木県南部には、この指標で高位置につける市が多く、坂東市が全国1位、水海道市が5位、真岡市が筑西市と同順位の12位。保有台数の順位が高いのは、自動車の購買力があり、通勤や買い物に自動車を使う人が多いことを示していると考えられます。

ごみ排出量の少なさと持ち家世帯率で上位

生活関連の指標では、まず医療分野の病院・一般診療所数が全国211位、医師数が289位。住宅分野では、持ち家世帯比率が143位、1世帯あたり述べ床面積が194位と、いずれも上位。公共下水道普及率や1人あたりの都市公園面積は順位を下げますが、1日1人あたりのごみ排出量は少なく、順位も67位。リサイクルに対する、市民の熱心な取り組みがあらわれた結果となりました。

環境と心と福祉を大切にしたい

生活先進都市の建設を目指して

新年明けましておめでとございませう。

市民の皆様には、輝かしい2006年の新春をお迎えのこの心からお慶び申し上げます。また、昨年、筑西市の誕生に際しましては、多くの皆様方の深いご理解とご協力を賜りましたこと、改めて衷心より感謝を申し上げます。

さて、筑西市が誕生して9か月余りが経過し、様々な組織体制などが、それぞれ緒に就いたところがあります。市では、現在、旧4市町から継承されました事務事業などを中心に施策を展開しています。今後は、『筑西市総合計画』の策定を進め、市民の皆様と議論を積み重ねながら、これからの筑西市のビジョンを分

かりやすくお示しできるような努力してまいります。

そして、2年目となる今年も、様々なことが具体的に動き出す年にしていきたいと思っています。

そのひとつは、世界のトップレベルのロボット技術を有する企業の誘致であり、高等教育機関（大学）の誘致活動の推進などです。このことにより、地域の産業・経済の活性化はもとより、人・物・知識が流動し、地域に新しい産業や文化が芽吹き、新しい都市（まち）づくりにより大きく貢献できるものと期待しています。

筑西市は、まだまだ克服すべき幾多の課題を抱えていることも事実ですが、今後とも、市民の一体感の醸成を強く意識しながら、様々な課題を一つひとつ確実に克服できるよう、一生懸命取り組んでまいります。そして、それぞれの地域や先達の貴重な知恵と伝統、誇るべき文化的財産や自然遺産を受け継ぎ、『環境と心と福祉を大切にしたい生活先進都市』の建設を目指してまいります。

市民の皆様方の、なお一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。



筑西市長 富山 省三